様式15

設立代表者が贈与契約の当事者（寄附者）となる場合の記載例。この様式例による場合は、同時に様式例16も必要となる。

委　　任　　状

住　所（注１）

氏　名（注２）

上記の者を社会福祉法人○○会の設立代表者として設立に関し必要な権限（○○○○＜設立代表者氏名＞の贈与契約（注３）に係る部分を除く。）の一切を委任する。

　　年　　月　　日（注４）

設立者（注５）住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者（注６）住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

設立者　　　　住　所　　　　　　　　　　　　　　　　氏　名　　　　　　　　　　　実印

注１　設立代表者の住所（印鑑登録証明書記載のとおりに記入）

注２　設立代表者の氏名（印鑑登録証明書記載のとおりに記入）

注３　贈与契約以外にも地上権設定契約等の案件がある場合は、適当な文書に書き換える。

注４　贈与契約日以前の日付である必要がある。省略しないこと。

注５　設立代表者以外の設立者（印鑑登録証明書記載のとおりに記入）　※監事も含むこと

注６　連記式でなく、設立者別の個別の委任状でも差し支えない。